

報告第7号

令和5年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条第3項の規定により、令和5年度渋川市下水道事業等会計予算建設改良費の繰越額を次のとおり報告する。

令和5年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産購入限度額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	工 担 負 担 金	当 年 度 損 益 勘 定 留 保 資 金			
1 資本的支出	1 建設改良費	管渠整備事業	円 20,795,000	円 1,742,400	円 10,996,000	円	円 7,000,000	円 2,505,000	円 1,491,000	円 8,056,600	円	適正な工期を確保するため
		処理場整備事業	242,000,000		242,000,000	125,290,000	112,800,000		3,910,000			適正な工期を確保するため
	合 計		262,795,000	1,742,400	252,996,000	125,290,000	119,800,000	2,505,000	5,401,000	8,056,600		

令和6年6月13日提出

渋川市長 高 木 勉

報告第7号 参考資料

令和5年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
1	1	管渠整備事業	20,795,000	1,742,400	10,996,000				
		公共下水道公共渋川汚水管布設工第14工区工事	7,150,000	1,742,400	3,921,000	・施工延長 L=43.7m ・管布設工 硬質ポリ塩化ビニル管(VU) φ 250mm L=41.6m ・マンホール工 組立1号マンホール N=1箇所 レジン製小型マンホール N=1箇所 ・附帯工 一式	令和 6年 3月11日 ～ 令和 6年 8月 9日	株式会社進和工業	・関連工事である群馬17号改築(渋川西バイパス)事業の進捗に合わせて、適正な工期を確保するため
		公共渋川汚水管布設工第3工区関連水道移設補償	13,645,000	0	7,075,000	・公共渋川汚水管布設工第3工区関連配水管整備工事(施工延長L=117.7m)に係る移設補償	(履行期限) 令和 6年 4月30日	—	・多数の埋設物により下水道工事の施工に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため
1	1	処理場整備事業	242,000,000	0	242,000,000				
		物開沢水質管理センター実施設計業務委託(第3期)	14,860,000	0	14,860,000	・管理施設、流入渠施設、消毒施設、放流渠施設、汚泥貯留施設及び場内設備の再構築工事詳細設計(更新)一式	令和 6年 3月18日 ～ 令和 6年 9月30日	地方共同法人 日本下水道事業団	・第2期工事の進捗に合わせて、適正な委託期間を確保するため
		物開沢水質管理センター再構築工事(第2期)(その4)	108,844,000	0	108,844,000	・機械及び電気設備工事(最初沈殿池等) 一式	令和 5年 4月 1日 ～ 令和 6年 9月30日	地方共同法人 日本下水道事業団	・第2期(その3)工事の進捗に合わせて、適正な工期を確保するため
		物開沢水質管理センター再構築工事(第3期)(その1)	118,296,000	0	118,296,000	・建設工事(散水ろ床、最終沈殿池等) 一式	令和 6年 3月18日 ～ 令和 6年 9月30日	地方共同法人 日本下水道事業団	・第2期(その3)工事の進捗に合わせて、適正な工期を確保するため
合 計			262,795,000	1,742,400	252,996,000				